

法人名 ワンランド株式会社

代表者名 代表取締役 橋本善一

介護・医療連携推進会議 議事録

事業所名	ワンランド定期巡回郡山		
所在地	郡山市小原田3丁目 22-22 サンライズ 103		
担当者名・連絡先	管理者 浦山加代子	TEL 024 - 973-6656	
従業者数	従業者総数 21 人（内訳：常勤 11 人、非常勤 10 人）（ 7 年 7 月 2 日現在）		
会議の開催日	令和 8 年 7 月 14 日 （令和 8 年度 第 1 回）		
会議の出席者	所属（団体等）名	職名	氏名
利用者	—	—	（欠席）
利用者の家族	—	—	（欠席）
地域住民の代表者	芳賀・小原田地区町内会	会長	越田 敏和
地域の医療関係者	いずみ訪問看護ステーション		横山 智子
地域の医療関係者	星訪問看護ステーション	看護師	堤 あずさ
地域包括支援センターの職員	芳賀・小原田高齢者あんしん 地域包括支援センター		大野 佳南
知見を有する者等	小原田地区民生委員	民生委員	真壁 久幸
知見を有する者等	ワンランド郡山居宅支援事業所		藤橋 啓子
利用者の状況	利用者総数 70 人 （ 8 年 7 月 14 日現在） うち、事業所と同一建物に居住する利用者数 0 人		
	要介護 1：33 人	要介護 2：30 人	要介護 3：2 人
	要介護 5：1 人	—	—
会議の協議内容	（直近約3か月又は前回報告以降） 法人代表から、医療連携会議の意義を報告し、短い時間ではあるが、有意義な会議とした旨会議としたいお願いをした。 何らかの形で、本日出席した方々の意見などを参考にしながら事業運営に努めていきたいことも付け加えられた。 出席者の自己紹介から始めた。 続いて、事業所責任者からサービス提供状況の説明があった。 定期巡回訪問の回数や随時訪問の回数など、資料を元に1回の職員訪問での時間や随時訪問の滞在時間なども紹介された。 また、1日の生活時間の中で、一番多い訪問時間帯の説明もあった。 事業所責任者から、病院からの退院での事業支援も資料を元に、定期巡回型訪問介護の、良さを報告した。 出席者からは、地域の支援者の数などの質問が出た。また、頻回に訪問することの理解がありすばらしい事業であることも理解された。 別の資料では、令和7年度の孤立死者数の報告があった。このような人数を一人でも関係者の皆さんと減らしていければ良いのではないかと意見があった。孤立死者の割合として、圧倒的に男性が多いことも報告され、出席者からは、現代の社会情勢が浮き彫りであるとの意見があった。 また、厚労省に資料で、全国医療情報プラットフォームのせつめいがあり、2030 年までには、このような医療DXを活かし、社会を支えていく事の理解も求められた。 事業者から、わが国の高齢者定義も、今の 65 歳から 75 歳も老年学会で、提案されたことも報告された。		

	出席者からは、1人暮らしの人は、生活全般にぎりぎりで生活している事の、難しさもある事で、どのような支援が必要か、悩むことが多いとあった。 また、要介護者の女性は、デイサービスなどへ出向くが、男性は、まったく興味がなく、引きこもりがちになる人が多いとあった。 身寄りが居ない人や、家族が遠方の高齢者をどのように支えればいいのか、出席者で意見交換した。 地域の代表からは、早いうちに施設に申し込んだ方が良いのかもしれないと、意見が出たが、一番は、自宅で暮らし続けることが良いのではないかと意見もあった。 家族とは、常に意見交換しておくことが大事なことも話題となった。
苦情の状況	(直近約3か月又は前回報告以降) 特になし
事故の状況	(直近約3か月又は前回報告以降) 特になし
その他の報告事項	
評価、要望・助言等	